

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|--|--------------------------------|---|--|-----------------|---|-----------|----|-----------|--------------------|-----------------------------------|
| 1 | 公益財団法人 起業家支援財団 | 学部生 大学院生 | 2017年4月以降、学部・大学院に在学し、将来、事業を起こすことを目指している学生 面接あり(2017年1月予定) | 年額 36万円(給付) 2017年4月から1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成28年10月31日(月)消印有効 | ○ | ○ | | 給付 | 可 |
| 2 | 公益財団法人 鹿児島県育英財団 (鹿児島県大学等奨学金返還支援) | 学部生 大学院生 ※H30.3卒業(修了)予定者 | 【奨学金返還支援】 次の①～③に該当する者 ①学部・大学院に在学中の学生で、平成30年3月(平成29年度中を含む)に卒業(修了)予定の者 ②日本学生支援機構第一種奨学金又は鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者 ③卒業(修了)後、鹿児島県内企業等に就業する意思があり、かつ、県内居住を希望する者 | 在学中に借り受けた奨学金(日本学生支援機構第一種奨学金又は鹿児島県育英財団大学等奨学金)の全額 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成28年11月21日(月) | ○ | ○ | | 返還支援 | - |
| 3 | 公益財団法人 本庄国際奨学財団 (2017年度日本人大学院生奨学金) | 大学院生 | 日本の大学院に在籍する日本国籍を有する学生 2017年4月以降に在籍または入学が許可されており、在籍証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる者 博士課程在籍者は1981年3月31日以降に生まれた者、修士課程在籍者は1986年3月31日以降に生まれた者 大学院修了後、母国において勤務することが確約できる者 国際親善や交流に理解を持ち、財団で行う行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者(毎月事務局で面談あり) 書類審査を通った者は2月に面接審査あり その他詳細は募集要項を参照 | (1)月額20万円を1～2年間 (2)月額18万円を3年間 (3)月額15万円を4～5年間から選択する。なお、在籍期間が残り1年未満の者は応募不可。 詳細は募集要項を参照 | 直接応募 | 【直接応募】 募集要項等を財団HPからダウンロード 募集期間 平成28年9月1日～10月31日(当日消印有効) | | ○ | | 給付 | 不可 |
| 4 | 社会福祉法人 さぽうと21 (坪井一郎・仁子学生支援プログラム) | 学部3年生以上 大学院生 | 日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、2017年4月に大学3年以上、または大学院に在籍の者(進学見込での応募可)(理系の学生を優先)のうち下記の①・②のいずれかに該当する者 ①インドシナ難民・条約難民およびその子弟 ②中国帰国者三世、日系人(中南米など)二世・三世 ※上記と同等の事情がある外国籍・元外国籍の学生も対象とする(在留資格が「留学」の学生は原則対象外) | 大学院 年額60～100万円(給付) 学部生 年額40～80万円(給付) 単年度 | 直接応募 | 【直接応募】 募集要項等を財団HPからダウンロード 募集期間 平成28年9月1日～平成28年10月24日(必着) | ○ 3年以上 | ○ | | 給付 | 制限あり (生活支援プログラムとの併給は不可) |
| 5 | 社会福祉法人 さぽうと21 (生活支援プログラム) | 学部生 | 2017年4月時点で日本に住んでおり、学費の負担が困難な外国籍または元外国籍で、大学に通学中もしくは2017年4月に入学予定の者のうち下記の①・②のいずれかに該当する者 ①インドシナ難民・条約難民とその子弟 ②中国帰国者の三世、または日系定住者(中南米など)の二世・三世 ※上記と同じような事情がある外国籍の学生、または元外国籍の学生も申請可(在留資格が「留学」の方は応募不可) | 年額 12～36万円(給付) 単年度 | 直接応募 | 【直接応募】 募集要項等を財団HPからダウンロード 募集期間 平成28年11月1日～平成28年12月22日(必着) | ○ | | | 給付 | 制限あり (坪井一郎・仁子学生支援プログラムとの併給は不可) |
| 6 | 一般財団法人 人間塾 (井上和子奨学金) | 学部生(2～4年) | 学部1～3年生(応募時)で、学業・人物ともに優秀でありながら経済的事情から生活が厳しい、人間塾主催のセミナーや研修会、講演会に出席する意思がある者(原則として日本国籍を有する30歳未満の者) | 月額10万円を1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 募集期間 平成28年11月14日～平成28年12月3日(当日消印有効) | ○ | | | 給付 | 制限あり (貸与は可) |
| 7 | 公益財団法人 山田長満奨学会 | 学部生 大学院生 | 2017年4月現在、国内に居住し、学部及び大学院に在籍する者(入学予定者を含む) 優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者 1982年4月1日以降に生まれた者(35歳未満) 本奨学生となった場合、他のあらゆる奨学金を受けない者(給付型、貸与型を問わない) 兄弟姉妹、夫婦の関係にある者は、同時に奨学生にはなれない、また、かつて本奨学金を受給した者は、応募資格がない 書類審査を通った者は2017年3月11日(土)に新宿の事務所で面接審査あり その他詳細は募集要項を参照 | 学部・大学院ともに 月額12万円(給付)を1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成28年12月2日(必着) | ○ | ○ | | 給付 | 不可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|-----------------------|-------------------------------|---|--|-----------------|---|---------|--------------------------------|-----------|--------------------|-------------------|
| 8 | 公益財団法人 稲垣小太郎記念奨学財団 | 学部生(2～4年) | ①富山県内の高等学校(公立・私立の全日制・定時制・通信制)を卒業し大学に在学する者(平成29年4月に進級見込者) ②人物・学力ともにすぐれ、かつ向上心に燃えているが、経済上の理由により学資等の支弁が困難な事情にある者 ③国籍枠はなく、他の奨学金制度との併用可能 | 月額35,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成29年2月20日 | ○ | | | 給付 | 不可 |
| 9 | 公益財団法人 東京海上各務記念財団 | 学部生(2年) | ・平成29年4月現在で学部2年に在学する者 ・将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたらうとする・志操堅固の者 ・健康状態良好にして、将来修学に耐えうる見込みの確実な者 ・人格高潔にして、学業の成績が優秀な者 ・家計の実情が学資を支出するに困難であると認められる者 ・他の奨学金を受給していない者・受ける予定のない者(日本学生支援機構及び学業優良者表彰制度等は重複可、地方公共団体は応相談) ・財団行事及び奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者 ・5月17日(水)の選考面接及び5月31日(水)の授与式に出席できる者 | 月額45,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 2年 | | 4名 | 給付 | 制限あり (JASSOは可) |
| 10 | 一般財団法人 村尾育英会 | 学部生(2年) | ・兵庫県出身で、平成29年4月1日学部2年に在学し、22歳以下の者 ・心身ともに健康で、在学中の学業成績が所属する学部の上位1/3以内を維持できる見込みがあり、将来、社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが大いに期待される者 ・世帯の総収入は、給与所得の場合は800万円以下、給与所得以外の場合は400万円以下であること ・現役奨学生やOBと財団とのつながりを重視しているため、申請者は財団の理念を十分に理解し、8/9(水)、11/11(土)、H30/3/10(土)に行われる行事へ必ず参加すること ・6月17日(土)村尾育英会内(神戸市)で面接あり | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 2年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 11 | 公益財団法人 大林財団 | 学部生(2年) | ・平成29年4月1日現在において学部2年生であり、22歳以下である者 ・就業経験のない者(アルバイトを除く) ・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は不問) ・人物、学業、健康ともに優れている者 ・経済的な理由で就学が困難な者(本人の属する世帯の税込年収の合計が800万円未満(退職金等、臨時的な収入は含まない)) ・奨学生交流会等、財団の行事に出席できる者(奨学生授与式を東京で行うので、必ず出席しなければならない) ・面接(東京)あり | 月額50,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/5(水) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 2年 | | 2名 | 給付 | 制限あり (JASSOは可) |
| 12 | 公益財団法人 尚志社 | 修士(1年) ※専門職大学院除く 博士(1年) | ・成績基準及び年齢基準 修士1年生:属する学部(科)の上位10%以内、30歳未満(4/2現在) 博士1年生:大学および大学院の成績が特に優れていること、35歳未満(4/2現在) ・6月17日(土)に東京で行われる面接試験を必ず受けることできる者 ・財団が実施する懇談会(年1回)に必ず出席し、受給期間中最低1回(原則として採用年に)機関誌に必ず寄稿できる者 | <修士> 月額(給付) 自宅 40,000円 自宅外 50,000円 <博士> 月額(給付) 自宅 50,000円 自宅外 60,000円 ※上記に加えて、入学金(上限30万)・授業料等(上限年額100万)の実費支給 標準修業年限まで | 4/5(水) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | | ○ 修士1年 博士1年 専門職 除く | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOは可) |
| 13 | 公益財団法人 岩國育英財団 | 学部生(1年) | ・修学困難にありながらチャレンジ精神に溢れ、与えられた枠組みの中で機能する”人材”ではなく、自ら新しい枠組みを創造しようとする者 ・平成29年4月1日現在、学部1年次生(休学者を除く)である者 ただし、2年次生であっても、学業、各種活動実績等に卓越した成果を有している者、あるいは自分自身を志高く人物が特に優秀であると考える者については、出願可能 ・財団行事(奨学生交流会6/3(土)、奨学生交流セミナー10/7(土)～9(月))への出席義務あり ・書類選考合格者には岩國育英財団事務所(東京)にて面接を予定(5/20(土)・21(日)) | 年額 250,000円(給付) 標準修業年限まで 2年次採用の場合は短縮 | 直接応募 | 【直接応募】 募集要項等財団HPからダウンロード 応募期間 平成29年4月6日～平成29年4月20日(木)(消印有効) | ○ 1年 | | | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|------------------------------------|--|--|---|-----------------|---|-----------|----------------|-----------|--------------------|-----------------------|
| 14 | 一橋大学生協奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | 学部生(3年) | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月現在で学部3年生に在学する者 他の奨学金を受給していないこと(日本学生支援機構可) 健康良好で修学見込確実なこと 人格高潔、学業成績優秀、家計が学資支出困難なこと | 月額20,000円(給付) 年2回に分けて支給 学部3年次の1年間 | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 3年 | | 2名 以内 | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 15 | オデッセイコミュニケーションズ奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> 経済的困窮度が高く、かつ学業優秀(GPA3.0以上)、心身ともに健全な日本国籍を有する学部学生を対象とする 「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「将来の抱負」(様式自由1000字程度)を学生支援課に提出 4月下旬に学内で面接あり 5月に学内で奨学生証書授与式あり 面接、授与式、年1、2回の行事に参加できる者 次年度以降も更新可能とするが、更新にあたっては、改めて申請し、学業成績、面接等の継続審査を行う(自動継続ではない) | 月額50,000円(給付) 1年間 | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ | | 5名 | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 16 | 中村忠記念奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | 商学部生 | <ul style="list-style-type: none"> 故中村忠名誉教授が商学部に在籍されたことから前期授業料免除申請者のうち特に経済的困窮度の高い商学部在籍する日本国籍を有する学生を対象とする。前期授業料免除申請と一緒に申請書を学生支援課に提出。 既受給者の重複不可 | 月額50,000円(給付) 1年間 | 前期授業料免除申請期間内 | 【大学推薦(学内選考あり)】 前期授業料免除申請書と一緒に申請書を配布 | ○ 商 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 17 | 小林輝之助記念奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> 学業、人物ともに優秀であり経済的理由により修学が困難な日本国籍を有する学部学生。 標準修業年限まで支給、ただし、留年や前年度のGPAが所属学部の学年平均未満の場合は廃止 奨学生証書授与式あり | 月額50,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ | | 4名 | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 18 | タカギ奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | 学部生(2年) | <ul style="list-style-type: none"> 学業、人物ともに優秀であり経済的理由により修学が困難な日本国籍を有する福岡(九州)出身の平成29.4月現在学部2年生の学生を対象とする。 2年次から3年次までの2年間支給。 | 月額50,000円(給付) 2年次から3年次までの2年間 | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 2年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 19 | 一橋大学熊本地震奨学金 (一橋大学独自の奨学金) | (H29入学者対象) 学部生 大学院生(独立 生計者は対象外) | <p>対象:平成28年熊本地震にかかる災害救助法適用地域を擁する県(熊本県)において、主たる家計支持者が被災し、その影響で家計が急変し、入学時点においても修学の継続が困難となっている者被災状況</p> <p>①主たる家計支持者が死亡又は行方不明となっている者 ②居住している家屋の損壊(全壊・半壊・一部損壊)等により罹災証明書が提出できる者</p> | 月額50,000円を限度(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ | ○ | | 給付 | 制限あり (JASSOは 可) |
| 20 | 公益財団法人 戸部真紀財団 | 学部生(3・4年) 大学院生(専門 職除く) | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月現在、学部3・4年次及び大学院(修士・博士課程)に在学の学生 2017年4月1日現在で30歳以下であること 化学・食品科学・芸術学・体育学・経営学の分野で修学している者 向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 学資の支弁が困難と認められる者 奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 | 月額50,000円(給付) 1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年5月10日(水)必着 | ○ 3・4年 | ○ 修士・ 博士 | | 給付 | 制限あり(ただし減額あり) |
| 21 | 公益財団法人 日本通運育英会 | 学部生(1・2年) | <ul style="list-style-type: none"> 本学の学部1・2年に在学する者 学術優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者 | 自宅 月額15,000円(貸与・無利息) 自宅外 月額20,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期間 平成29年4月1日～4月20日(必着) | ○ 1・2年 | | | 貸与 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付/ 貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|--|-----------------------------|---|---|-----------------|---|-----------|---------------------------|------------------|--------------------|---------------------------------------|
| 22 | 公益財団法人 同盟育成会 | 学部生(3年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部3年生に在学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者(大学卒業後の進路まで拘束するものではない) ・志操堅固、健康優良で、学業優秀な者(1、2年生時の成績で、優あるいは優相当以上の評価が5割以上あること) ・学費の援助が必要と認められる者(世帯収入目安 給与所得世帯950万円以下、給与所得以外世帯500万円以下) | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 3年 | | 2名 | 給付 | 可 |
| 23 | 公益信託 松尾金蔵記念奨学基金 | 修士(1年) 博士(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・本学大学院において文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会)を学ぶ、平成29年4月現在修士課程及び博士後期課程1年次の学生 ・就学上奨学金の援助を必要とする者(修士課程:家計支持者の前年度年収、又は本年度見込が原則税込年収合計800万円以下、博士後期課程:本人の前年度年収、又は本年度見込が原則税込年収合計250万円以下) ・品行方正、健康で学業成績が優秀な30歳以下(平成29年4月1日現在)の者 ・参考:H28大学推薦後の採用状況 全国で10名採用/58名推薦 | 年額1,000,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | | ○ 修士1 年 博士1 年 | 各1名 (計2 名) | 給付 | 不可 |
| 24 | 公益財団法人 東ソー奨学会 | 学部生(3・4年) 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在大学院生および学部学生(3・4年)に在学する学生 ・学資の支弁が困難で品行方正、学術優秀、身体強健な者 ・5月中旬に面接あり | 学部生 月額30,000円 (貸与・無利息) 大学院生 月額50,000円 (貸与・無利息) 標準修業年限まで | 4/5(水) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 3・4年 | ○ | 数名 | 貸与 | 可 |
| 25 | JT国内大学奨学金(大学 推薦) (公益財団法人 日本国際 教育支援協会) | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在で、本学学部1年次に入学する日本大学生 ・家計支持者による学費の支弁が困難で、真に経済的援助を必要としており、学業・人物ともに優秀である者(経済的理由を優先して選考) 世帯収入が給与の場合は年収400万円未満(給与・役員報酬・アルバイト、失業給付金、年金・恩給、生活扶助費は給与として扱う)、給与以外の場合は所得200万円未満、給与と給与以外の両方の場合は合算した金額が400万円未満 ・2017年7月以降、他の奨学金の支給を受けない者(貸与型奨学金、授業料免除、一時金の併用も不可)、但し、応募時点での併願は認める ・2017年4月1日現在で20歳未満の者 ・2017年6月下旬に選考面接が行なわれるので、これに出席できる者 ・参考:H28大学推薦後の採用予定 全国で10名/指定校22校 | <自宅生> 入学金30万円、授業料年額27万円×2回、奨学金月額5万円(給付) <自宅外生(東京23区外)> 入学金30万円、授業料年額27万円×2回、入学時一時金30万円、奨学金月額10万円(東京23区内12万円)(給付) 標準修業年限まで | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 不可 |
| 26 | 公益財団法人 芸備協会 | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・広島県の高等学校を卒業し、本学の学部(大学院を含む)に在学する者(平成29年4月現在) ・経済的理由により修学が困難であり、学習状況が良好であること ・6月上旬に書類選考・面接選考を行う | 月額20,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募期間 平成29年4月1日～5月31日(必着) | ○ | ○ | | 貸与 | 可 |
| 27 | 公益財団法人 常磐奨学会 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月1日現在在学中か、入学見込の学部生で、福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟 ・5月12日(金)東京または5月13日(土)いわき市のどちらかで筆記試験、面接を受ける必要あり | 月額30,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年5月9日(火)必着 | ○ | | | 貸与 | 可 |
| 28 | 公益財団法人 旭硝子奨学会 | 商学研究科 経済学研究科 修士・博士1年生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、商学・経済学研究科の修士1年、博士1年の日本人学生 ・品行方正、学業優秀、健康と認められ、真に奨学金を必要とする者 ・博士に関しては、企業及び他財団(日本学生支援機構除く)等から奨学金を受けていない者 ・社会人学生は応募することはできない(アルバイト、TA、RA従事者は可能) ・原則として書類選考によるが、面接を行う場合がある | 修士 月額 40,000円(給付) 博士 月額 100,000円(給付) 標準修業年限まで ※振込口座は三菱東京UFJ銀行に限る | 3/30(木) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | | ○ 商・経 各課程 1年 | 各1名 (計2 名) | 給付 | 修士は可 博士は制 限あり (JASSOの み可) |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|---------------------|-----------------------|---|---|-----------------|---|-----------|---------------|------------|--------------------|---------------------------------------|
| 29 | 公益財団法人 小原白梅育英基金 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に入学する学部1年生で満21歳以下、社会人として勤務経験がない者 ・学術優秀(高等学校全履修科目平均3.5以上)、品行方正で礼儀、礼節、身なり、言葉遣いが奨学生として相応しい者(男女の茶髪等に染めたり、男性の長髪は採用されないし、採用後にそのような身なりをする者は奨学金廃止となる) ・保護者の年収、資産が著しく少なく(日本学生支援機構第一種基準額以内)、学費支弁が困難な者 ・他の奨学金との併給は、原則として認めない(日本学生支援機構を除く) ・面接:5月12日(金)及び合格証交付式:6月20日(火)に必ず出席できる者(当日遅刻した場合には、不採用、採用取消となります) | 月額50,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/5(水) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 2名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 30 | 公益財団法人 茂木本家教育基金 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月に入学の学部1年生 ・学業優秀(5段階評価で平均4以上)であり、品行方正である者 ・学費の支弁が困難と認められる者で、原則として、他の奨学金を受給しない者 | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/5(水) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 31 | 公益財団法人 末延財団 | 法学部3年生 | 2017年4月現在、本学法学部3年に在学の成績優秀で、奨学金を必要とする事情のある学生 | 年額 500,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 法3年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 32 | 公益財団法人 日本法制学会 | 法科大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・本学法科大学院に在籍し、学業・人物ともに優秀かつ健康であり、学資の支弁が困難と認められる者 ・本基金の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志を有する者 ・給付終了の年度末に、研究状況報告書を提出しなければならない | 年額36万円(給付) 1年間 | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | | ○ 法科大学院生 | 1名 | 給付 | 可 |
| 33 | 公益財団法人 中山報恩会 | 学部生(1～3年) 修士(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、学部1～3年(1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下)、修士1年(25歳以下・学部での留年2年以下・社会人経験が2年未満)に在学する日本国籍を有する者 ・学術、品行、志操に優れ、健康であり、経済困難により学資等の支援が昼用であると認められる者 ・6月8日(木)・9日(金)の面接に出席可能な者 ・日本学生支援機構及び地方公共団体以外は併給不可 | <学部生> 月額42,000円(内21,000円は貸与・無利息、21,000円は給付) <修士> 月額50,000円(内25,000円は貸与・無利息、25,000円は給付) 標準修業年限まで | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1～3年 | ○ 修士 1年 | 2名 | 貸与・ 給付 併用 | 制限あり (JASSO、 地方公共 団体のみ 可) |
| 34 | 公益財団法人 平山教育財団 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に入学の学部1年生で、日本国籍を有する東京都に居住する東京都民であること ・学業、品性に優れ、健康であること、経済的な理由で修学が困難な者 | 月額10,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 35 | 公益財団法人 エフテック奨学財団 | 学部生(2～4年) 大学院生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・学部2～4年(22歳以下)、修士・専門職1年(25歳以下)、博士1年(28歳以下)に在学する者 ・学習意欲が高い、優れた学生であり、将来社会に貢献できる有用な活動を目指し、奨学金を自身の将来の成長のために有用に活用できる者 ・他の奨学金との併給は差し支えないが、奨学金給付額の合計額が一般の常識の範囲内であること ・年1回の奨学生交流会に出席できる者 ・面接(6/10、6/17、6/24のいずれか)に出席できる者 | 月額30,000円(給付) 1年間(ただし、審査の上、標準修業年限まで継続あり) | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 2～4年 | ○ 1年 | 1名 | 給付 | 可 |
| 36 | 一般財団法人 森下育英会 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府下に住所を有する者が保護する学生で学部1年次に在籍する者 ・学力優秀心身健全で向学心を有する一般子弟のうち、経済的事由により就学困難と認められる者 ★推薦枠3～5名程度(応募者多数の場合選考あり) | 月額35,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/28(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 1年 | | 3～5名 程度 | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 | |
|-----|---------------------------|---------------------|---|--|-----------------|--|-----|------|-----------|-----------------------------|---------------------------------------|------------------------|
| 37 | 公益財団法人 みずほ育英会 | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月現在、本学学部及び大学院に在籍する日本国民にして資質並びに学業成績優秀で且つ健康な学生 経済的理由により学資の援助を必要とする者 他の育英奨学団体(日本学生支援機構は除く)から奨学金を受けていない者 保護者年収目安900万円以下 ★推薦1～2名(応募者多数の場合選考あり) | <学部生> 月額 50,000円(貸与・無利息) <大学院生> 月額 60,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 4/28(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | ○ | 1～2名 | 貸与 | 制限あり (JASSOの み可) | |
| 38 | 上越市教育委員会 (上越学生寮奨学生) | 学部生 大学院生 | 上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高校を卒業した人のうち、学業に優れた本学に在籍する学部生・大学院生 | <学部生> 月額70,000円(貸与・無利息) <大学院> 月額100,000円(貸与・無利息) 6月から標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募期間 平成29年3月1日～4月14日(消印 有効) | ○ | ○ | | 貸与 | 制限あり (上越市奨 学金との 併給は不 可) | |
| 39 | 札幌市教育委員会 (札幌市奨学生 補充採用) | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月に学部及び大学院に在籍し、親またはこれに代わるべき者が札幌市内に居住する者 学資に乏しいこと 学業が優秀で性行が善良である者 | 月額 6,000円(給付) 1年間(継続の可能性あり) 入学支度資金 14,000円(1年次のみ 支給・返済不要) | 4/28(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | ○ | | 給付 | 制限あり (札幌市特 別奨学金 は不可) | |
| 40 | 一般財団法人 岡村育英会 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> 健康良好で修学見込み確実なこと 人格高潔、学業成績優秀、家計が学資支出困難なこと | 年額360,000円(給付) 1年間(2回に分けて支給) | 4/7(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ | | 4名 | 給付 | 可 | |
| 41 | 一般財団法人 楠田育英会 | 学部生(2～4年) | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月に学部2年生以上に在学し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者 本育英会の趣旨に則り、自己の専門分野の知識及び経験を生かして将来社会に寄与する志を有する者 知識及び経験を社会で生かすため、あるいは社会に寄与することを目指し、学内外での活動・ボランティア活動などの実践活動を積極的に行っている者(1500字以上の作文あり、内容を重視して採用) 年2回の研修会への参加義務あり | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/10(月) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | 2～4年 | | 給付 | 可 | |
| 42 | 公益財団法人 竹中育英会 | 学部生(2年) | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月に学部2年次に在学し(但し、4月入学生のみ)、4月1日現在22歳以下の者 学力優秀(全単位数のA及びBの割合が85%以上)、向上心に富み健康であること 経済的事由(世帯の税込み年収の合計が800万円未満を一応の基準とする)によって就学に支障のある者 他の企業、団体から学資金の給付を受けていない者 国費留学や学術振興会の資格を得て多額の援助を受けていない者 5月25日(木)、26日(金)のいずれかの面接日に出席可能な者(出席できない場合には、不採用) 財団が主催する行事等に出席すること | 月額80,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ | 2年 | 2名 | 給付 | 制限あり (JASSO (貸与)等 を除き不 可) | |
| 43 | 公益財団法人 新日本奨学会 | 学部生(3年) | 2017年4月現在、学部3年に在籍し、学業成績、人物ともに優秀で、かつ健康であり、学業の継続において学資の支弁が困難な者 | 月額50,000円(給付) 1年間(継続あり) | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ | 3年 | 1名 | 給付 | 原則可 | |
| 44 | 公益財団法人 日本証券奨学財団 | 学部生(2年) 大学院生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> 2017年4月現在、学部2年、大学院1年次に在学する者 学業優秀で心身ともに健康であって学資援助が必要で、将来社会的に有益な活動を目指す者 2017年3月末現在、学部22歳以下、修士25歳、専門職25歳、博士28歳以下の者 奨学生のために行う財団の各種行事等には必ず出席すること 選考面接を行うので必ず出席できる者(日時未定) | <学部> 月額(給付) 自宅 35,000円 自宅外 45,000円 <修士・専門職> 月額(給付) 自宅 40,000円 自宅外 50,000円 <博士> 月額(給付) 自宅 45,000円 自宅外 55,000円 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ | 2年 | ○ 1年 | 3名 学部1 名 大学院 2名 | 給付 | 制限あり (JASSOの み可) |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|----------------------|---------------|---|--|---------------------------|---|-----------------|----|-----------|--------------------|-------------------------------|
| 45 | 公益財団法人 樫山奨学財団 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部に入学者(20歳未満)で、学業・人物ともに優秀で、且つ修学可能な心身を持ち学資の援助が必要な者 ・財団が主催する奨学生全国会合や個人面談等には出席しなければならない ・日本学生支援機構と地方公共団体の奨学金を除き、他の育英奨学事業を行う財団等からの奨学金の受給は不可(貸与の場合でも減額給付する場合もある) ・6月25日(日)に行われる「新入生歓迎オリエンテーション」に必ず参加できる者(※不参加の場合、不採用となる) | 月額40,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOおよび地方公共団体以外は不可) |
| 46 | 公益財団法人 小森記念財団 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月に入学する学部1年生で、日本国籍を有し、大学に在学する優秀な学生で、経済的な事由により修学困難な者(本人の属する世帯の認定総所得金額が日本学生支援機構の定める基準額以下であること) ・高等学校調査書の学業成績評定平均値が4.3以上の者又は同等の学力を有する者 ・将来良識のある社会人として国家社会に貢献し得る素質と能力を備え、かつ品行方正であって著しい性格的欠陥を有していないこと ・身体強健であって修学に堪え、将来、社会に出ても十分活動し得る見込が確実であること ・6月4日(日)の面接(大阪)に出席できる者 | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 47 | 公益財団法人 伊勢丹奨学会 | 学部1年生(商・経) | <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年4月に商学部・経済学部に入学者(学部1年生)で、学業、人物ともに優秀、修学可能な心身で、学資の支弁が困難と認められる者 ・高等学校最終2ヶ年の学習成績の評定を全履修科目について平均した値が3.5以上の者 ・5月21日(日)の面接(東京)に参加できる者 | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 商・経 1年 | | 2名 | 給付 | 可 |
| 48 | 公益財団法人 川本・森奨学財団 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部に入学者(学部1年生)で、学業優秀、品行方正であること ・経済的理由により、学費の支弁が困難であること ・財団が主催する行事に出席できること(奨学生研修会 11～12月・2～3月予定) ・学内推薦者は作文があり ・5月19日(金)の面接(東京)に参加できる者 | 月額25,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ | | 1名 | 給付 | 可 |
| 49 | 公益財団法人 アイザワ記念育英財団 | 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、大学院に在学する者 ・人物、学業ともに優れており、経済的理由により修学が困難であると認められる者 ・将来、産業・文化両面において社会に貢献しようと志す者 ・年数回のレポート提出・研修会・懇親会への出席義務あり ・5月21日(日)の面接に参加できる者 | 月額45,000円(給付) 標準修業年限まで(ただし、最長2年間) | 4/14(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | | ○ | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 50 | 公益信託 日新製糖奨学育英基金 | 学部生(3・4年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部3年生、4年生に在学し、東京都に居住する者 ・学業・人物ともに優秀かつ健康な学生であって、経済的事情により修学の継続が困難と認められる者 ・7月上旬の贈呈式、懇親会に出席できる者 | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 3・4年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 51 | 公益財団法人 昭和奨学会 | 学部生(原則3年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、学部3年生に在学する22歳以下の者 ・学術優秀、品行方正および身体強健で、学資の支弁が困難な者 ・学部卒業と同時に、社会の第1線で活躍せんとする者 | 月額30,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 4/14(金) 推薦枠に達し次第締め切ります | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 3年 (原則) | | 1名 | 貸与 | 可 |
| 52 | 公益財団法人 中部奨学会 | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、本学学部、修士及び博士後期課程に在籍する者 ・人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学困難な者 ・日本学生支援機構その他奨学金との重複可 ・募集人員(全国):貸与生(修士4名 学部8名) 支給生(博士6名 修士2名 学部2名) | <貸与生> 修士 月額60,000円(貸与・無利息) 学部生 月額35,000円(貸与・無利息) <支給生> 博士 月額60,000円(給付) 修士 月額60,000円(給付) 学部生 月額35,000円(給付) | 4/26(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | ○ | | 貸与 又は 給与 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付/ 貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|------------------------------|-----------------------|--|--|-----------------|---|---------------|-----------|-----------|--------------------|--------------|
| 53 | 公益財団法人 山口育英奨学会 | 学部生 大学院生(修士) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部、大学院(修士課程)に在学し、人物、成績、健康ともに優れ、学資の支弁が困難な者 ・本会と同じ目的の他の育英奨学団体から学資の貸与をされていない者 ・8月に本部(長岡市)で開催する奨学生集会(1泊2日)に参加できる者 ・1年間(12ヶ月)の貸与額に対して1ヶ月分(50,000円)の返還を免除、奨学生集会に参加するとさらに2ヶ月分(100,000円)の返還を免除 | 月額50,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで 返還免除制度あり | 4/26(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | ○ 修士 | | 貸与 | 不可 |
| 54 | 一般財団法人 ダイオース記念財団 | 学部生(2～4年) 大学院生(修士) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、本学学部2年生以上及び大学院(修士)に在籍する者 ・2017年4月2日時点で、原則大学生満23歳以下、大学院生33歳以下であること ・成績基準 GPA3.0以上(大学院生は学部からの累計) ・家計基準 600万未満(給与所得世帯)、340万未満(給与外所得世帯) ・心身ともに優れており、学費の支弁が困難と認められる者 ・年2回の報告会に参加しなかった場合、奨学金は原則停止・廃止 | 月額10,000円(給付) 報告会(年2回)の際に現金で支給 標準修業年限まで | 4/26(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等は財団HPからダウンロードし、 期限までに必要書類を提出 | ○ 2～4年 | ○ | | 給付 | 可 |
| 55 | 公益財団法人 未延財団 | 法科大学院(3 年) | (法科大学院 3年生) <ul style="list-style-type: none"> ・研究論文(リサーチペーパー等の名称のものを含む)を作成する科目を登録、または登録する予定の者 ・研究論文で、英米法・比較法に関連するテーマを扱う予定であること(但し、英米法もしくは比較法を専攻することまでは必要としないが、国内法のみを扱う研究は対象としない。実定法の研究であっても、英米法・比較法にも軸足を置いていけばよいとし、法科大学院から研究者への道に進む者に対する援助として考慮する) | 年額600,000円(給付) 1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は学生支援課で配布 応募締切 平成29年4月30日(日)(必着) | | ○ 法科3年 | | 給付 | 可 |
| 56 | 公益信託 池田育英会トラスト | 学部生(2～4年) 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・2017年4月現在、学部2年生以上または大学院生(学年問わず) ・学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者 ・募集人員(全国):4名 | 月額17,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HP(伊予銀行)か らダウンロード 応募期限 平成29年5月8日(月)必着 | ○ 2年以 上 | ○ | | 給付 | 可 |
| 57 | 一般財団法人 守谷育英会 | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に大学、大学院の正規課程に在学し、学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者 ・2次面接は6月21日(水)～6月23日(金)に行う予定 ※昨年度採用数77名(応募総数1,092名) | 月額100,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は学生支援課で配布 応募締切 平成29年5月9日(火)(必着) | ○ | ○ | | 給付 | 可 |
| 58 | 公益財団法人 小田急財団(安藤記念奨 学金) | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部1年次に在学し、学業優秀、品行方正である者 ・家族の年収合計が750万円(税込)以下であること ・8月上旬の奨学生証書授与式に参加できる者 | 月額20,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 59 | 公益財団法人 山田育英会 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部1年生に在学する学生で、志操堅実、学業成績優秀、身体強健でかつ、経済的理由により就学が困難な者 | 月額20,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 4名 | 給付 | 可 |
| 60 | 公益財団法人 春秋育英会 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部中に在籍し、原則として卒業時年齢が26歳以下である者 ・日本在住の所定の保証人が得られる者 ・心身健全、学力優秀かつ経済的理由により修学困難な者(原則保護者年収一千万円以下) | 月額30,000円 (20,000円給付/10,000円貸与・無利 息) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○ | | 2名 | 貸与・ 給付併 用 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|--------------------------|---------------|---|---|-----------------|--|---------|-----------|-----------|--------------------|--------------------|
| 61 | 公益財団法人 北澤育英会 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部1年生に入学する日本国籍を有する者 ・人物、健康、学業に優れ、かつ学資支弁の困難な者 ・推薦者は自己推薦書(活動実績、将来計画)が必要 ・財団が行う各種行事等への出席義務あり(新奨学生歓迎会 7月1日(土)) ・奨学金は事務所にて直接本人に支給 ・大学院進学後の継続支給あり | 月額50,000円(給付) 標準修業年限まで | 5/2(火) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 可 |
| 62 | 公益財団法人 埼玉学生誘掖会 | 学部生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県出身者の子弟(学費を支弁する父兄の本籍又は居所が埼玉県内にあるか、若しくは過去埼玉県内に本籍又は居所があった者)に限る ・2017年4月に学部1年生に入学する者で、学業・心身ともに優良であり、かつ学費の支弁が困難と認められる者 ・出身高校長の推薦が必要 ・6月11日(日)午前中に面接予定 | 年額250,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/21(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 63 | 公益財団法人 三谷育英会 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部在学し、学業・人物ともに優秀で、かつ心身ともに健康であって学資の援助を受けることが必要であると認められる者 ・石川県、富山県、福井県出身者である者 ・大学を卒業した後、再び大学にした者は除く ・他の財団等(日本学生支援機構含)奨学金併給は不可 | 月額52,000円(給付) 標準修業年限まで | 4/28(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 給付 | 不可 |
| 64 | 石川県教育委員会(石川県 奨学生) | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部在学し、保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している者 ・勉学意欲があり、かつ学資の支弁が困難な者 ・日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていない者 | 月額44,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 4/28(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 不可 |
| 65 | 公益財団法人 山口県ひとづくり財団 | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者が山口県内に住所を有しており、2017年4月現在、本学学部在学している者 ・向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 ・日本学生支援機構やその他の団体の奨学生でない者 | 月額43,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/2(火) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 不可 |
| 66 | 岐阜県教育委員会(岐阜県 選奨奨生奨学金) | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月現在、学部在籍する岐阜県内に住所を有する者の子弟 ・人物・学業とも優秀で、修学に十分耐える健康状態で経済的理由により修学が困難な者 | 月額32,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/12(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 制限あり |
| 67 | 富山県教育委員会(富山県 奨学生) | 学部生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部在籍し、保護者等(親権者、後見人その他これらに準ずる者)が富山県内に居住している者 ・学業成績が1年生は高校の全学年における全履修教科の平均値が3.5以上、2年生以上はGPA3.5以上の者 ・経済的理由により修学が困難な者 ・2017年4月に学部1年生に入学する者については申請書類を卒業した学校に提出すること | 月額自宅 45,000円(貸与・無利息) 月額自宅外 51,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/19(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 制限あり (給付型は可) |
| 68 | 一般財団法人 野間文化財団 | 大学院生(修士1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に本学修士課程1年に入学する者で、人格高潔、志操堅固である者 ・学業成績優秀、身体強健で家庭の資力が乏しい者 ・6月上旬に面接予定 <p>■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)</p> | 月額30,000円(給付) 6月から標準修業年限まで(22ヶ月間) | 5/1(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※学内選考用研究計画書も併せて提出 | | ○ 修士1年 | 2名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付/ 貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|--|------------------|--|---|-----------------|---|---------|------------------------------|-------------------------|--------------------|--------------------|
| 69 | 公益財団法人 千賀法曹育英会 (【奨学生(イ)】:法曹を志 す人向け 給付・貸与型奨 学金) | 法科大学院(2 年、3年) | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に法科大学院の2年(既修者は1年目・未修者は2年目)または3年(既修者は2年目、未修者は3年目)に在学する者 ・学業、人物ともに優秀であって経済的理由により困難な者 ・奨学生に採用された場合には、毎年10月に開催する講演会・司法試験合格者祝賀会に参加する義務あり ・面接あり <p>■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)</p> <p>◆別に直接応募奨学金もあり◆ 【奨学生(ロ)】:弁護士が不足している地域で弁護士として働く意思がある人向け 全額給付型奨学金 →財団ホームページを参照し、本人が財団に直接応募すること。</p> | 月額10万円 (内訳:3万円(給付) ・7万円(貸与・無利息) 標準修業年限まで(ただし、2カ月ずれる) | 5/1(月) | <p>【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出</p> <p>※学内選考用研究計画書も併せて提出</p> | | ○ 法科大学院 2年・3年 | 2年生 1名・ 3年生 1名 | 給付・ 貸与 | 可 |
| 70 | 公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団 | 学部生(2年) 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・財団主催行事への出席を優先できる者 ・2017年4月に学部2年(満23歳以下)、大学院(満33歳以下)ただし、言語社会研究科・社会人入学者は除く)に在学する者 ・健康で、学業・人物ともに優れ、学費の支弁が困難な者(父母の税込年収合計800万円未満) ・最短修業年限までの給付期間が1年以上見込まれる者 ・将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 ・採用後、三菱UFJ信託銀行(本店扱)に自身で普通預金口座を開設できる者 <p>(大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)</p> | <p><学部> 月額 35,000円(給付) <大学院> 月額 55,000円(給付)</p> <p>標準修業年限まで</p> | 5/8(月) | <p>【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出</p> <p>※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出</p> | ○ 2年 | ○ 言社・ 社会人 入学を 除く | 学部 2名・ 大学院 1名 | 給付 | 可 (財団に届 出必要) |
| 71 | 公益財団法人 野島財団 | 学部生(2年) | <ul style="list-style-type: none"> ・学部2年次に在籍し、学業に対して熱意をもって取組み、社会に対する貢献意欲の高い者 ・1次選考(書類)合格者に対して面接を実施(5月14日) | 月額50,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | <p>【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成29年5月2日(火)</p> | ○ 2年 | | | 給付 | 不可 |
| 72 | JEES日本語教育普及奨学 金(検定) (公益財団法人 日本国際 教育支援協会) | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部、大学院に在籍し、公益財団法人日本国際教育支援協会が平成28年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者 ・採用された場合の受給期間が平成29年4月より1学年相当以上ある者 ・本奨学金の受給期間中、他から受ける給付型奨学金の受給月額合計が60,000円以下である者 | 月額50,000円(給付) 最長2年間 | 5/8(月) | <p>【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等は財団HPからダウンロードし、期限までに必要書類を学生支援課に提出</p> | ○ | ○ | | 給付 | 制限あり |
| 73 | 公益財団法人 国土育英会 | 学部生 大学院生 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年4月に学部及び大学院に在学する者 ・学術優秀、品行方正、身体頑健でありながら、経済的理由により就学が困難な者 ・東京都内での面接が可能なる者(6月初旬) <p>(大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)</p> | 月額18,000円(給付) 標準修業年限まで | 5/1(月) | <p>【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出</p> <p>※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出</p> | ○ | ○ | 2名 | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|---------------------------|-------------------------------------|--|---|--------------------------|---|---------|----|-----------|--------------------|--------------------|
| 74 | 公益財団法人 磯野育英奨学会 | 学部生(1年) | ・2017年4月に学部1年生に在学する日本国籍を有する学生で、心身健全で将来とも修学に堪えられ、人物、学力とも優秀な者 ・家計の実情が学資の支弁に困難であると認められる者 ・他の奨学財団から奨学金の給与を受けていない者(日本学生支援機構奨学金を除く) ・確実な身元保証人のある者 ・面接あり | 月額20,000円(給付) 標準修業年限まで | 5/8(月) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 | ○ 1年 | | 1名 | 給付 | 制限あり (JASSOのみ可) |
| 75 | 茨城県教育委員会(茨城県 奨学生) | 学部生 | ・茨城県内居住者の子弟であること ・2017年4月に学部在学し、健康で修学に十分耐えられ、人物・学業ともに優れ、学資の支弁が困難と認められる者 ・日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていないこと | 自宅 月額 36,000円(貸与・無利息) 自宅外 月額 40,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/10(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 不可 |
| 76 | 公益財団法人 井上育英会 | 学部生(2年) | ・2017年4月に学部2年生に在学する学生で、学業優秀、心身ともに健康で経済的理由で援助を必要とする者 ・財団の性格をよく理解し、その趣旨に賛同、かつ協力できる者、また育英会が主催する行事等にはできるだけ参加すること | 自宅 月額30,000円(貸与・無利息) 自宅外 月額35,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/17(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 2年 | | | 貸与 | 可 |
| 77 | 公益財団法人 中村積善会 | 学部生 大学院生 | ・2017年4月に学部又は大学院に在学する者 ・優秀な資質を有し、学費の支弁が困難な者 ・他の機関で貸費奨学資金を受けていない者 (大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布) | 月額80,000円 (30,000円給付/50,000円貸与・無利息) 標準修業年限まで | 5/19(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出 | ○ | ○ | 1名 | 給与・ 貸与 | 制限あり (貸与型は不可) |
| 78 | あしなが育英会 | 学部生 | ・2017年4月に学部在学中の学生で保護者(父または母など)が病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて経済的に苦しい家庭の子ども | 一般 月額40,000円(貸与・無利息) 特別 月額50,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は学生支援課で配布 応募締切 平成29年5月20日(土)(必着) | ○ | | | 貸与 | 可 |
| 79 | 在日本朝鮮人教育会 | 学部生 在日朝鮮人学生 (国籍不問/本国からの留学生除く) | ・2017年4月に学部在籍している在日朝鮮人学生(国籍不問(朝鮮にルーツをもつ学生)/本国からの留学生除く/30歳未満) | 1年 月額10,000円(給付) 2年以上 月額15,000円(給付) 給付期間1年間 | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成29年5月31日(水) | ○ | 3 | | 給付 | 制限あり (給与型は不可) |
| 80 | 一般財団法人 関育英奨学会 | 学部生(2年) | ・2017年4月に学部2年生に在学し、人物学業ともに優秀かつ健康であり学費の援助を必要としている者 | 月額30,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/5(月) 推薦枠に達し次第締め切ります | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 2年 | | 1名 | 貸与 | 可 |
| 81 | 公益財団法人 宮崎県奨学会 | 学部生(1年) | ・宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ・平成29年4月に大学に入学した者(在学生で希望する場合は個別にお問い合わせください) | 月額25,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/7(水) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 1年 | | | 貸与 | 制限あり (貸与型は不可) |
| 82 | 川崎市教育委員会(川崎市 大学奨学生) | 学部生(1年) | ・保護者が川崎市に1年以上居住していること ・平成29年4月現在で学部1年生に在学する者 ・学資の支弁困難で学業成績が優良で性行が善良であること | 月額38,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/16(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、期限までに必要書類を提出 | ○ 1年 | | | 貸与 | 可だが考慮 |
| 83 | 松江市教育委員会(松江市 高井奨学金奨学生) | 学部生 | ・父母又はこれに代わる人が松江市に居住する人 ・経済的理由により学資の支弁困難で学業成績優良、性行が善良 | 自宅 月額17,000円(給付) 自宅外 月額19,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年5月31日(水)当日消印 | ○ | | | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|---------------------------|------------------------------|---|---|----------------------------------|--|-------------------|-----------|-----------|--------------------|-----------------------------|
| 84 | 公益財団法人 大堀育英財団 | 学部生(1年) 大学院生(修士1年) | ・2017年4月現在本学の大学・大学院に在学し、福井県出身で学業、人物ともに優秀で、修学のために経済的な助成を必要とする者 | 月額40,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで 成績優秀者には返還免除制度あり | 直接応募 推薦状については、学生支援課に申し込んでください | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年5月31日(水) | ○ 1年 | ○ 修士1年 | | 貸与 | 原則可 ただし、審査により不採用となる場合がある |
| 85 | 岐阜県 (清流の国ぎふ大学生等奨学金) | 学部生 | 次のいずれにも該当する者 ①学部に在籍する岐阜県内の高等学校等を卒業した者 ②申請時に未成年の場合は、親権を行うもの又は未成年後見人が県内に住所を有すること ③大学を卒業した後に、県内で就業する意思があると認められること ④学業が優秀であると認められること ⑤経済的理由により修学が困難であると認められること | 月額30,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで 返還免除制度あり | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年6月9日(金) 必着 | ○ | | | 貸与 | 可 |
| 86 | 一般財団法人 日本教育文化財団 | 学部生(1年) | 次のいずれにも該当する者 ①日本国籍を有すること ②2017年4月1日現在25才以下の新一年生であること ③経済的理由により学費の支弁が困難であること ④学業優秀且つ品行方正であること ⑤就学状況及び生活状況について適正に報告できること | 月額20,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年6月30日(金) 必着 | ○ 1年 | | | 給付 | 可 |
| 87 | 福島県教育委員会(福島県奨学生) | 学部生 | 次の①又は②に該当し、かつ③④⑤に該当する者 ①福島県内の高校を卒業した者、若しくは高等学校卒業程度認定試験若しくは大検に合格した者(合格当時県内に住所を有していた場合に限る)・・・入学又は入学する目的をもって住所を移転するまで県内に引続き6ヵ月以上住所を有していること ②県外の高等学校等を卒業し、卒業の月に福島県奨学資金を受けていた者 ③2017年4月に学部在学し、人物・学業ともに優秀で経済的理由により修学困難であり、推薦基準を満たす者 ④同種類(貸与)の就学資金を他から受けていない者 ⑤過去に福島県奨学資金を全修学期間貸与されていない者又は現に貸与されていない者 | 月額35,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/16(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 制限あり (貸与型は不可) |
| 88 | 福井県教育委員会(福井県大学院奨学生(在学採用)) | 大学院生 | ・福井県内に在住する者の子弟で、大学院に在学し、経済的理由により修学が困難な者 ・日本学生支援機構大学院奨学生の貸与条件である学長の推薦基準を満たしていること ・新入生優先 ・他の奨学金との併給は認めない | 修士課程84,000円(貸与・無利息) 博士後期課程117,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/16(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等は財団HPからダウンロードし、期限までに必要書類を学生支援課に提出 | | ○ | | 貸与 | 不可 |
| 89 | 新潟県教育委員会(新潟県大学奨学生) | 学部生 | ・新潟県内に居住する者の子弟で、学部1年生は高校評定が3.5以上の者、2年生以上の学生はB以上が全履修科目数の50パーセントを超える者 ・経済的理由で修学が困難な者(所得制限あり) ・日本学生支援機構第1種奨学金の貸与を受けていない者 | 月額41,000円(貸与・無利息) 標準修業年限まで | 6/16(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 | ○ | | | 貸与 | 制限あり (JASSO一種は不可) |
| 90 | 一般財団法人 山根奨学基金 | 学部生(3・4年) 大学院生 ※女子学生のみ | ・2017年4月に学部3年以上または、大学院に在学する、学業・人物ともに優秀な女子学生 ・国際的に活躍することを希望し、かつ本基金設立の趣旨に合致すると認められた者(単に経済的困窮の理由では採用しない) ・過去に受給した者は再応募不可 ・7月29日(土)午後の面接に出られる者 (大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布) | 年額300,000円(給付) 採用年度限り | 6/16(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出 | ○ 3・4年 女子学生 | ○ 女子学生 | 1名 | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|---|----------------------------|---|--|-----------------|---|-----------|-----------|---------------------|--------------------|--|
| 91 | 一般財団法人 中辻創智社 | 法科大学院生 ※理系大学・大 学院出身者 | 次の①～③いずれにも該当する者 ①出身学部・大学院が次のいずれかに該当 ・理系学部卒業 ・理系大学院修士課程修了または中退 ・理系大学院博士課程修了または中退 ②2017年4月現在法科大学院に在籍 ③申請時に40歳以下 ※経済状況・成績による応募制限はないが、選考過程でどちらも審 査対象となる | 月額30,000円(給付) 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等を財団HPからダウンロード 応募期限 平成29年7月17日(月) | | ○法科 | 給付 | 可 | |
| 92 | 栃木県奨学金返還支援制 度(とちぎ未来人材応援奨 学金支援助成金) | 学部生(3年) 大学院生(修士1 年) | 【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①2017年4月現在学部(3年)・大学院(修士1年)に在籍する者 ②日本学生支援機構第一種奨学金又は栃木県育英会一般奨学金 の貸与を受けている者 ③栃木県内に本社、本店、支社、支店、事業所等が所在する製造 業に就職を希望し、かつ、県内に定住を希望する者 | <学部> 卒業前2年間に貸与を受ける奨学金の 全額(上限150万) <大学院> 修士課程修了前2年間に貸与を受ける 奨学金の2分の1(上限100万) | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 募集期間 ①第一期 平成29年5月8日～7月2 1日 ②第二期 平成29年9月1日～11月 30日 ③第三期 平成30年1月9日～2月9 日 ※応募者多数の場合は、募集期間内でも応 募を締め切る場合がある | ○3年生 | ○修士1 年 | 返還支 援 | - | |
| 93 | 公益財団法人 交通遺児育英会 | 学部生 大学院生 | 2017年4月に学部・大学院に在学中の学生で保護者等が道路にお ける交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的 理由で修学が困難な学生 | <学部> 月額4万、5万、6万から選択(貸与・無利 息) <大学院> 5万、8万、10万から選択(貸与・無利息) 入学一時金、学生寮、家賃補助制度あり 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は学生支援課で配布ま たは財団HPからダウンロード 応募締切 平成29年10月31日(火)(必着) | ○ | ○ | 貸与 | 可 | |
| 94 | 公益財団法人 信濃育英 会 (明るい社会に貢献する奨 学生) | 学部生(2～4年) 学生グループ | ・ボランティア等活動(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境 保護等の公益的活動)を通じて各々の分野の明るい社会づくりに貢 献している学部2～4年及び学生グループ(団体) ・一度本奨学金を授与された者は再応募不可(個人) ・経済的援助を主な目的とする一般の奨学金と異なり、ボランティア 活動等の実績を考慮して選考する | 個人10万円 団体30万円 ※給付1回限り | 6/30(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等を学生支援課で受取り、 期限までに必要書類を提出 ※応募者多数の場合選考する場合 あり | ○2年 以上 | | 2名/1 グル ープ | 給付 | - |
| 95 | 公益財団法人 小林育英会 | 学部生(1年) | ・2017年4月に入学の学部1年生で、学業成績、人物ともに優秀な 者(品行方正) ・心身ともに健全な者で、将来社会的に有為な活動を目指す者 ・奨学金受取口座として、本人名義の銀行口座を持っていること(ゆ うちよ銀行は不可) | 月額25,000円(給付) 標準修業年限まで | 7/7(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○1年 | | 2名 | 給付 | 可 |
| 96 | いちごアセットマネジメント (株) (いちご奨学金) | 学部生(2・3年) | ・2017年4月現在学部2・3年生で、人物、学業ともに優れており、経 済的な理由で就学が困難な者 ・世帯の年間総収入が500万円以下(税込み)の者 ・授業料免除許可者、他の給付型奨学金の受給者については本奨 学金との併用は不可(貸与型は可) | 年額500,000円(給付) 2年生 2年間(留年、前年度GPAが所属 学部の学年平均未満は原則廃止) 3年生 1年間 | 7/7(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大 学HPからダウンロード又は学生支援 課窓口で配布)」に必要書類を添え て学生支援課に提出 | ○2・3年 | | 2名(2・ 3年各1 名) | 給付 | 制限あり (授業料免 除許可 者、給付 型奨学金 は不可) |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|------------------------------------|-------------------------------------|--|---|-----------------|---|-----------|-----------|-----------|--------------------|--------------|
| 97 | 一般社団法人 大学女性協会 (一般奨学生) | 大学院生(2年～) ※女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・過去に当協会から奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること ※採用予定数(全国):6名 (大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布) | 年額20万円(給付) 1回限り | 8/4(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※学内選考用研究計画書も併せて提出 | | ○ 女子学生 | 1名 | 給付 | 可 |
| 98 | 一般社団法人 大学女性協会 (社会福祉奨学生) | 学部生(2年～) 大学院生(2年～) ※女子学生 | <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり(障害者手帳の交付を受けている者)、かつ学業人物ともに優れた者 ・過去に当協会から奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること ※採用予定数(全国):3名 (大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布) | 学部生 年額10万円(給付) 大学院生 年額20万円(給付) 1回限り | 8/4(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出 | ○ 女子学生 | ○ 女子学生 | 1名 | 給付 | 可 |
| 99 | 徳島県奨学金返還支援制度 | 学部生 大学院生 ※H29・30卒業 (修了)予定者 | 【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①学部・大学院に在籍し、平成29年度・平成30年度に修業年限内で卒業予定の者 ②日本学生支援機構等の無利子奨学金又は有利子奨学金の貸与を受けている者又は受けていた者 ③徳島県内事業所に正規職員として就職を希望し、かつ、県内に定住を希望する者 | ①無利子奨学金借受総額の1/2又は奨学金返還残額のいずれか低い額(上限100万) ②有利子奨学金借受総額の1/3又は奨学金返還残額のいずれか低い額(上限70万) | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 募集期間 平成29年8月1日(火)～平成29年12月22日(金)消印有効 | ○ | ○ | | 返還支援 | - |
| 100 | 公益財団法人 エフテック奨学財団(追加募集) | 学部生(2～4年) 大学院生(1年) | <ul style="list-style-type: none"> ・学部2～4年(22歳以下)、修士・専門職1年(25歳以下)、博士1年(28歳以下)に在学する者 ・学習意欲が高い、優れた学生であり、将来社会に貢献できる有用な活動を目指し、奨学金を自身の将来の成長のために有用に活用できる者 ・他の奨学金との併給は差し支えないが、奨学金給付額の合計額が一般の常識の範囲内であること ・年1回の奨学生交流会に出席できる者 ・面接(11/1)に出席できる者 (大学院生) ■「学内選考用奨学金申請書」に必要書類及び「学内選考用研究計画書」を学生支援課に提出 ※(様式は一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布) | 月額30,000円(給付) 1年間(ただし、審査の上、標準修業年限まで継続あり) | 9/1(金) | 【大学推薦(学内選考あり)】 「学内選考用奨学金申請書(一橋大学HPからダウンロード又は学生支援課窓口で配布)」に必要書類を添えて学生支援課に提出 ※大学院生は学内選考用研究計画書も併せて提出 | ○ 2～4年 | ○ 1年 | 1名 | 給付 | 可 |
| 101 | 一般社団法人 大学女性協会東京支部 (チャレンジ奨学金) | 学部3年生 ※女子学生 | 大学の3年次に在籍する日本人女子学生で、企業、官公庁などで2年以上の就労経験を経て現在大学で勉学中の意欲あふれる女子学生 | 年額20万円(給付) 単年度限り | 10/6(金) | 【大学推薦(学内選考なし)】 申請要領等は財団HPからダウンロードし、期限までに必要書類を学生支援課に提出 | ○ 3年生 | | | 給付 | 可 |

平成29年度 民間奨学財団等募集状況

| NO. | 奨学財団名等 | 対象学年(H29.4月～) | 募集要件等 | 金額・期間等 | 提出期限 (学生支援課) | 応募方法等 | 学部生 | 院生 | 大学 推薦枠 | 給付 /貸与/ 返還支援 | 他奨学金 との併給 |
|-----|--|----------------------------------|---|---|-----------------|---|------------|------------------------|-----------|--------------------|--------------|
| 102 | 公益財団法人 東京弁護士会育英財団 | 学部生 大学院生 | 2017年4月現在、学部、大学院に在学し、学業優秀かつ品行方正でありながら経済的事由によって修学が困難な者 | <学部・大学院> 自宅通学 月額35,000円 自宅外通学 月額50,000円 <法科大学院> 自宅通学 月額50,000円 自宅外通学 月額70,000円 貸与・無利息 標準修業年限まで | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 応募締切 平成29年8月31日(木)必着 | ○ | ○ | | 貸与 | 可 |
| 103 | 三重県奨学金返還支援制度(三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業助成金) | 学部生(3・4年) 大学院生(修士、 博士2・3年) | 【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①申請時に、最終学年の1年前の学年以上の在学学生で、かつ、就職先が決まっていない者 ②三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援基金条例第一条に規定する地域を定める規則で定める地域への定住を希望する者 ③常勤雇用又は個人事業主等として就業する予定の者(公務員は除く) ④日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借入れ、返還予定の者 ⑤平成29年3月31日時点で35歳未満の者 | 在学中に借受予定の奨学金の総額の1/4(上限100万円) ※支給要件あり | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 募集期間 平成29年7月5日(水)～平成29年11月30日(木) | ○ 3・4年生 | ○ 修士・ 博士2・ 3年 | | 返還支援 | - |
| 104 | いわき市奨学金返還支援制度(いわき市未来につながる人材応援奨学金返還支援事業) | 学部生(3・4年) 大学院生(修士、 博士2・3年) | 【奨学金返還支援】 次のいずれにも該当する者 ①平成29、30年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している者 ②次の奨学金の貸与を受けている者 ・日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金 ・いわき市奨学資金 ・福島県奨学資金 ③大学を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6ヶ月以内に市内事業所等に正規職員又は所定労働時間が正規職員に準じる職員として就職することを予定している者(公務員及び独立行政法人等を除く) | 在学中に貸与を受けた奨学金の2分の1の額(上限1,536,000円) ※支給要件あり | 直接応募 | 【直接応募】 申請要領等は財団HPからダウンロード 募集期間 平成29年10月2日(月)～平成29年11月30日(木) | ○ 3・4年生 | ○ 修士・ 博士2・ 3年 | | 返還支援 | - |